

味の素ヘルシーサプライ株式会社
Ajinomoto Healthy Supply Co., Inc.

www.ahs.ajinomoto.com

Eat Well, Live Well.



ご挨拶

代表取締役社長
こうたにまさと
甲谷真人



味の素ヘルシーサプライ株式会社は、1935年(昭和10年)アミノ酸を原料に事業展開する製薬会社“宝製薬株式会社”として発足しました。現在は、味の素(株)の国内外関係会社の中で、最も古い歴史と伝統をもった会社です。

当社は、「調味料・食品=味の素」とは違った「アミノ酸」=味の素」という「もう一つの味の素」として80年の歴史を培って参りました。医薬・輸液(点滴)用アミノ酸でスタートし、化粧品向けアミノ酸界面活性剤、医薬部外品・トイレタリーも含めたOEM受託事業など“アミノ酸”を機軸にユニークな事業領域をビジネスにして着実に成長して参りました。また近年は更なる“アミノ酸”的用途拡大として抗体医薬品製造用培地の開発・製造、高活性医薬品の中間体・原薬の受託製造、またタンパク質発現系の受託製造とユニークな事業を展開しております。

当社は、味の素株式会社アミノサイエンス分野のプランナー&コーディネーターとして、企画開発～販売のあらゆる段階における創造的ソリューションのご提供を行います。

“食”“健康”“美”的事業領域において、お客様に満足して頂ける商品や情報の提供と技術的サポートの役割を果たしていきます。独創性と企画力をもって、お客様と共に新しい事業領域を開拓し、さらなる発展を目指します。

経営理念

私たちは、「食品・アミノ酸系の、日本から出発した世界企業」を目指す味の素グループの一員です。

私たちは

アミノ酸を中心とした独自の事業を経営の柱とし、活力に溢れた企業を目指します。

私たちは

“食”“健康”“美”を通して人々のよりよい生活に貢献します。

私たちは

お客様、社会、社員、株主から深く信頼される企業を目指します。

AHSスローガン

「経営の想い」×「社員の意識」

味の素グループの総合力を活かしながら常にコンシューマ視点で新しい価値を創造・提供し続け顧客から信頼を獲得していく企業となる。とくに美容、健康、アクティブシニアの3つの重点分野で宣誓。

▼
アミノ酸で、美容・健康・アクティブシニア

品質・環境・労働安全衛生方針

当社は、味の素グループポリシーおよび当社の経営理念に基づき、品質・環境・労働安全衛生方針を次の通りに定めます。

1 基本理念

当社は、お客様の要望や社会的要請を真摯に受け止め、お客様に安心、満足いただける高品質の商品・サービスを提供すると共に、持続可能な社会の実現に貢献していくことを約束します。また、当社で働く一人ひとりの安全と健康が当社の最優先であることを宣言します。

2 品質・環境・労働安全衛生方針

当社は、以下の活動に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、当社で働く一人ひとりの安全と健康を守ります。

- ① 関連する法規制および当社が同意するその他の要求事項を順守します。
- ② 品質、環境および労働安全衛生の統合マネジメントシステムとして、ISO9001、ISO14001およびISO45001をベースとした仕組みを作り、継続的に改善し、運用します。
- ③ お客様に安心、満足いただける高品質の商品・サービスを提供します。
- ④ 環境負荷を低減し、汚染を防止して、地域環境、地球環境に配慮します。
- ⑤ 安全と健康の確保は、良好なコミュニケーションのもとに実現されると認識し、安全で働きやすい職場環境を確保するように活動します。
- ⑥ 労働安全衛生上の危険源の除去とリスク低減を徹底します。

当社は、この品質・環境・労働安全衛生方針に基づき、品質保証、環境保全および労働安全衛生の目標を設定し、活動します。また、この品質・環境・労働安全衛生方針を文書化し、全従業員に周知させると共に、広く一般に公開します。

代表取締役社長 甲谷 真人

ISO9001の取り組み

認証機関	SGSジャパン株式会社
登録番号	JP04/060174(UKAS)
適用規格	ISO 9001
対象範囲	1. 香粧品・化粧品の設計、開発、受諾製造 及び供給 2. アミノ酸医薬・食品・飼料・肥料及び香粧品、 化粧品の原材料の購買・卸販売・輸出入
初回登録日	2004年4月9日
登録範囲	全社

ISO14001の取り組み

認証機関	SGSジャパン株式会社
登録番号	JP05/070020(UKAS)
適用規格	ISO 14001
対象範囲	1. 香粧品・化粧品の設計、開発、受諾製造 及び供給 2. アミノ酸医薬・食品・飼料・肥料及び香粧品、 化粧品の原材料の購買・卸販売・輸出入
初回登録日	2005年12月6日
登録範囲	全社

ISO45001の取り組み

認証機関	SGSジャパン株式会社
登録番号	JP21/071705(UKAS)
適用規格	ISO 45001
対象範囲	1. 香粧品・化粧品の設計、開発、受諾製造 及び供給
初回登録日	2021年11月19日
登録範囲	高崎事業所 および 東京カスタマー開発センター

はじめに

アミノ酸はすべての生命の源。

40数億年前、地球上に初めて誕生した生命体の中にアミノ酸はありました。私たちの体を構成しているのもアミノ酸。アミノ酸は私たち自身に、私たちの暮らしに、深く結びついています。

当社は、世界最大のアミノ酸供給メーカーである味の素(株)と共に、半世紀以上にわたって、そのアミノ酸の普及に取り組んできました。当社が提供しますアミノ酸及びその関連製品は、実績と経験に基づいた豊富なノウハウと高度な技術力から生まれ出され、特性によってその用途も多岐にわたり、医薬品、食品、香粧品、飼料など、さまざまな分野でご利用いただいている。

当社はアミノ酸を中心とした各種の原料・素材の提供をはじめ、香粧品の製造を通じて市場のニーズにお応えできるよう努力を続けています。

これからも、柔軟な視点で皆さまのお役に立ちたいと願っています。



取扱品目

医薬品原料

- アミノ酸類
L-アミノ酸
DL-アミノ酸
D-アミノ酸
アミノ酸各種塩
アミノ酸代謝物
核酸関連物質
トコフェロール類
ソイステロール
水添レシチン
アスパルテーム
糖類
医薬中間体各種
細胞培養用無血清培地

飼料用原料

- [アミノ酸類]
L-リジン塩酸塩
L-トレオニン
L-トリプトファン
グリシン
AjiPro®-L
[大豆関連]
フルファットエース
ソヤレックスP
大豆皮
[その他]
バイオクロール
カルスボリン®
ファインラクト®
カリターミックス®

食品原料・調味料

- 食品添加物アミノ酸類
核酸系調味料
アミノ酸系甘味料
「PAL SWEET DIET®」
天然系甘味料
「アミース®」
調味料用アミノ酸
「AHS グリシン」
「AHS DL-アラニン」
「味の素®」
加工用コーヒー
加工用紅茶
動植物油脂
有機酸類
健康補助食品各種原料

肥料

- 核酸・アミノ酸系液体肥料
アミート®
早根早起®
アジフル® アミガード®
Tecamin Max
Tecamin Flower
Tecamin Brix
土壤再生炭

化粧品原料

- アミノ酸系アニオン界面活性剤
「アミソフト」「アミライト」
アミノ酸系チオノン界面活性剤
「CAE」
アミノ酸系両性界面活性剤
「アミセーフ」
アミノ酸系石鹼
「アミノソープ」

輸出入

- 医薬品
医薬中間体各種
ベルギーオムニケム社製品
医薬品および医薬中間体
タンニン酸
食品原料・農産品

アミノ酸営業本部 営業部

当社は味の素(株)100%出資会社として、半世紀以上にわたってファインケミカル部門の専門商社としてお客様のニーズに応えてまいりました。

味の素(株)より医薬・食添・飼料・肥料用アミノ酸の販売業務移管を受け、味の素(株)バイオ・ファイン事業の日本市場における唯一の総代理店として活動しているだけではなく、専門商社として味の素(株)製品以外の商品も広く取り扱いファインケミカル市場のお客様より大きなご愛顧いただいております。

医薬品分野

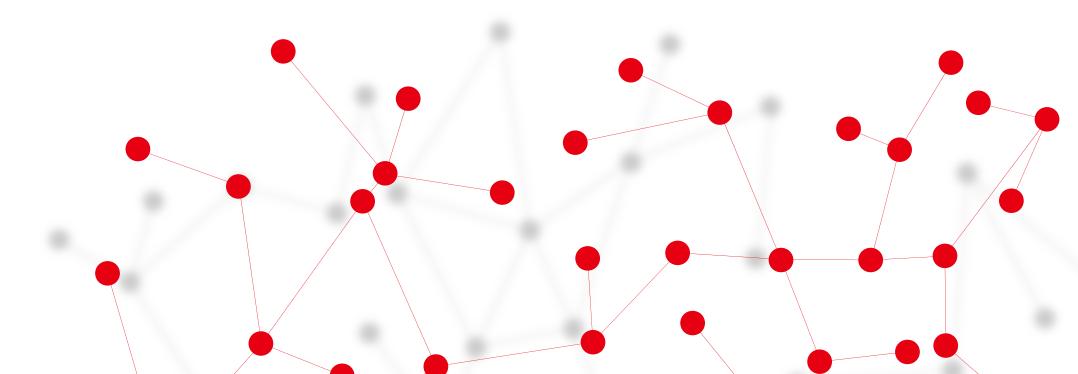
味の素(株)の医薬原料アミノ酸は1950年代より経静脈輸液用途に販売を開始して以来、消化性潰瘍用剤、経腸栄養剤用途だけでなく風邪薬、胃腸薬、ドリンク剤等幅広く医薬品分野で応用・利用されています。

また、トコフェロール(ビタミンE)、ソイステロール、医薬品添加物アスパルテーム等ユニークな医薬品素材を取り揃えています。



バイオ医薬品分野

当社ではますます高度化するお客様のニーズにお応えするため、味の素(株)のユニークな高活性原薬製造設備を活用した医薬品中間体受託ビジネス、バイオ医薬品分野での抗体医薬品の製造にかかせない組織培養用培地の供給を積極的に進め、これからも皆さまのお役に立ちますよう努力していきます。



アミノ酸営業本部 営業部

食品分野

味の素(株)の食品添加物アミノ酸は医薬原料アミノ酸と同じ1950年代より、「調味料」、「強化剤」として広く加工食品分野でご利用いただいている。その後、健康志向の高まりとともにスポーツドリンク等の飲料、サプリメント用原料として「健康機能成分」「栄養成分」としてのアミノ酸が大きな注目を浴びています。当社ではこれからも高まるであろう QOL(Quality of Life)向上にお役立ちできる豊富な情報をご提供し、アミノ酸を通して更なる貢献を目指していきます。また、味の素グループ関連企業の食品素材を取り揃えお客様のニーズにお応えしていきます。



飼料分野

味の素(株)の飼料添加物アミノ酸は家畜の成長促進、栄養補給の為に広く世界各国で使われています。近年、排泄物窒素が温室効果ガスの元になることが明らかになり、地球温暖化抑制の観点からも注目されています。



肥料分野

アミノ酸、核酸のトップメーカーである味の素(株)は、長年の研究で培った独自の技術を利用し、2011年より国内ユーザー様へ、植物の生育をサポートするアミノ酸や核酸を活用した製品を提供しています。

香粧事業本部

アミノ酸系パーソナルケア素材のパイオニアである味の素(株)製品の国内総代理店として、アミノ酸の特性を生かし、特長ある機能をもった素材を長年にわたって提供するとともに、アミノ酸をベースにした、安全で、人と自然にやさしい香粧品の受託製造をおこなっています。

化粧品素材

アミノ酸系化粧品原料のスペシャリスト

アミノ酸系パーソナルケア素材につきましては、主力商品であります味の素(株)製品のみならず、日本マルジョン(株)製品や自社企画製品も含め非常に幅広い品揃えをしています。

アミノ酸は私たち人の皮膚や毛髪の大部分を構成し、人との相性の良い素材です。また、生分解性にも優れ、地球環境にもやさしい、ナチュラルな素材といえます。私たちは、このような特長を持ったアミノ酸及びその誘導体をもとに、より人々に優しく、また地球環境に優しい化粧品作りをお手伝いしていきたいと考えています。



化粧品OEM

美しさと健康のために、 クオリティの高い製品づくりを追求。

アミノ酸をベースに、安全で人と自然にやさしい香粧品を市場に提供することをコンセプトに、各種化粧品や医薬部外品の受託製造をおこなっています。

原料の乳化、混合、充填から最終包装そして検査体制に至るまで、GMP基準に準拠し、またISO9001認証工場にて、一貫生産をしています。

また、お得意先への新規商品のご提案にも力を入れ企画から開発、製造まで最新技術でお手伝いします。お客様の美と健康にかかる分野だけに、つねにアイディア・技術を結集しながら、より安全で高品質な製品づくりを目指しています。

高崎事業所(化粧品受託製造)



会社の概況

商号	味の素ヘルシーサプライ株式会社 (略称:AHS)
業務内容	1) 医薬品、食品、飲料、飼料、肥料、香粧品等原材料の売買・輸出入 2) 化粧品、医薬部外品、トイレタリー商品の受託製造
本社	〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目19番8号 京橋OMビル6階 TEL(03)3567-0051 FAX(03)3563-3221
東京カスタマー開発センター	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目6番地6 ニッセイ神田須田町ビル FAX(03)5295-0176
高崎事業所	〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町3606番地 TEL(027)347-2483 FAX(027)347-1828
創立	1935年(昭和10年)5月
資本金	3億8,000万円
株主	味の素株式会社
決算期	3月31日
従業員数	約120名
役員	代表取締役社長 甲谷 真人 取締役専務執行役員 天田 喜章 取締役常務執行役員 狩野 勝 取締役執行役員 楠井 弘 取締役執行役員 古川 誠 取締役(非常勤) 真保 由彦 取締役(非常勤) 伊能 正浩 取締役(非常勤) 横田 哲志 常勤監査役 香山 三樹生 監査役(非常勤) 川本 寛 執行役員 堀口 雅史 執行役員 飯田 育広 執行役員 渡邊 文葵

会社沿革

- 1935年(昭和10年) ● 味の素(株)の全額出資により各種医薬品の製造販売を行う「宝製薬株式会社」として設立。(社名中の「宝(タカラ)」は、設立場所である当時の東京市京橋区宝町、現在の東京都中央区京橋の町名に由来しています)
- 1949年(昭和24年) ● 1946年までの各種医薬品の製造販売から、殺虫剤の製造販売へ事業転換。(1970年に殺虫剤事業を閉鎖)
- 1959年(昭和34年) ● アミノ酸・アミノ酸誘導体等の医薬用原料販売を開始。
- 1964年(昭和39年) ● 社名を「宝興産株式会社」へ改称。
● 味の素(株)の調味料・ギフト包装業務を導入。
- 1978年(昭和53年) ● 化粧品・トイレタリー商品の受託製造事業を導入。
- 1984年(昭和59年) ● 味の素(株)の甘味料包装業務を導入。
- 1989年(平成元年) ● 社名を「株式会社味の素タカラコーポレーション」へ改称。
- 1995年(平成7年) ● 味の素(株)の医薬用アミノ酸国内販売事業を導入。
- 1999年(平成11年) ● 味の素(株)の飼料用アミノ酸国内販売事業を導入。
- 2000年(平成12年) ● 包装事業を分離して、新たに設立された味の素パッケージング(株)に統合。
● 味の素(株)の香粧品素材国内販売業務を全面移管、味の素(株)アミノ酸事業の国内販売会社としてアミノ酸販売、香粧品販売の事業を再編。
- 2001年(平成13年) ● アミノ酸事業、食品化成事業、香粧品事業の3事業を確立。
- 2003年(平成15年) ● 大阪支店、味の素グループ大阪ビルに移転。
- 2004年(平成16年) ● 品質ISO(ISO9001:2000)認証を取得。
- 2005年(平成17年) ● 社名を「味の素ヘルシーサプライ株式会社」へ改称。
● 環境ISO(ISO14001:2004)認証を取得。
- 2008年(平成20年) ● 品質ISO、環境ISOを統合したマネジメントシステムを導入。
- 2009年(平成21年) ● 味の素グループ創業100周年。
- 2011年(平成23年) ● 味の素(株)の肥料用アミノ酸国内販売事業を導入。
- 2014年(平成26年) ● 味の素(株)の香粧品素材東アジア業務の移管受け入れ。
- 2015年(平成27年) ● 味の素ヘルシーサプライ(株)創立80周年。
- 2017年(平成29年) ● 本社所在地を京橋OMビルへ移転。
- 2018年(平成30年) ● 東京カスタマー開発センター開設。
- 2019年(令和元年) ● 大阪支店を閉鎖

組織図

